

受 付	個 人 質 問 令和 年 月 日	第 号 時 分
--------	---------------------	------------

一 般 質 問 < 個 人 > 発 言 通 告 書

令和2年5月25日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 なかじま和代 ㊞

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質 問 事 項 及 び 要 旨	備 考
1	<p>災害時の備えについて</p> <p>中華人民共和国湖北省武漢市において令和元年12月以降発生報告のある肺炎、新型コロナウイルス「COVID-19」の日本国内感染者が1月16日に確認された。その後も感染者数が増加し、マスクやアルコール系消毒薬などの品切れで緊張感の増す中、全国に緊急事態宣言が発令され、国からは「新しい生活様式」が示された。集団免疫6-7割を収束の目安と考えると5月25日に宣言が解除され、休業要請施設の緩和が進んでも第2波に対応した社会の構築が必要になる。</p> <p>(1) 長久手市の備えはどのようなか。</p> <p>(2) 長久手市新型インフルエンザ等対策行動計画は平成27年3月策定され「市民生活及び市民経済の安定の確保」として感染症対策等の十分な事前の準備を啓発することになっているが、市民、市内事業所の感染症対策、備蓄状況を把握しているか。また、啓発は十分行えているか。</p> <p>(3) 令和元年10月25日厚生労働省からの通知「災害時における授乳の支援並びに母子に必要となる物資の備蓄及び活用について」で液体ミルクの備蓄を進めるよう通知があった。長久手市でも備蓄が必要ではないか。</p>	

	<p>健康寿命と運転寿命の延伸について</p> <p>今年度介護保険特別会計の予算はおよそ27億円となり、10年前のおよそ2倍になった。「人生100年時代」をいきいきと自分らしく安心して送れるような施策が求められている。</p> <p>2 (1) 認知症対策の効果検証はどのように行っているか。</p> <p>(2) 高齢者が運転免許証を返納することが推奨されていると感じる。国立長寿医療研究センターでは運転寿命の延伸について研究を進めている。運転を中止すると、生活の自立を阻害したり、うつなどの疾病発症のリスクを高め、寿命の短縮にもつながることが指摘されている。安全に運転できる期間(運転寿命)を伸ばしていくことが健康寿命の延伸に重要であると考えますがどのような施策を進めるのか。</p>	
3	<p>教育行政について</p> <p>(1) 国は子どもたち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境の実現に向けて「GIGAスクール実現推進本部」を令和元年12月19日設置し、全国一律の環境整備が必要だとの考えのもと予算を組んでいます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため長期間の学校休業が行われたこと、今後も「3つの密」を避ける必要があることから、国は環境整備の予算を前倒した。長久手市はどのように進めるのか。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症への感染が不安で休ませたいと相談があった場合は「出席停止」として記録し欠席扱いにしない柔軟な対応を取ることになっている。不登校児童生徒を含め、学校に来ない児童生徒の教育を受ける権利をどのように保障するのか。また、健康診断はどのように行うのか。</p> <p>(3) 休業開始により給食中止となった「3月2日分は、代金を支払い業者へ食材を返却」と聞いているが、支払った代金はどれだけになるのか。</p>	
4	<p>医療費助成について</p> <p>高校私学通学者への助成金制度を長久手市が今年度廃止している。未成年である18歳までの医療費助成を行わないか。</p>	